

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2024年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2024_v1.0

| 1-1 建物概要 | | 1-2 外観 | |
|----------|--------------------------|--------|-------------------|
| 建物名称 | (仮称)尼崎市大西町1丁目計画 | 階数 | 地上6F、地下0F |
| 建設地 | 兵庫県尼崎市大西町1丁目194番、199番 | 構造 | RC造 |
| 用途地域 | 第2種中高層住居専用地域、準住居地域、準防火地域 | 平均居住人員 | 115 人 |
| 地域区分 | 6地域 | 年間使用時間 | 8,760 時間/年(想定値) |
| 建物用途 | 集合住宅 | 評価の段階 | 実施設計段階評価 |
| 竣工年 | 2027年3月 予定 | 評価の実施日 | 2025年4月20日 |
| 敷地面積 | 2,160 m ² | 作成者 | 株式会社日企設計 取締役 森田俊和 |
| 建築面積 | 1,110 m ² | 確認日 | 2025年4月20日 |
| 延床面積 | 4,603 m ² | 確認者 | 株式会社日企設計 取締役 森田俊和 |



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.5

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ホールライフカーボン (温暖化影響チャート)

標準計算

- ①参照値: 100%
- ②建築物の取組み: 57%
- ③上記+②以外の: 57%
- ④上記+: 57%

このグラフはLR3.1「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比したWLC排出量の目安で示したものです。④は参考として運用分をBEI+で表示しています。

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.1

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.6

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.2

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.4

LR のスコア = 3.6

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.8

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.3

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.5

| 3 設計上の配慮事項 | | |
|---------------------|---|--------------------------------------|
| 総合 | 高い断熱性能を確保し、採光・換気が十分にできる窓を採用することで室内環境の向上に配慮している。 | その他 特に無し |
| Q1 室内環境 | F☆☆☆の建材をほぼ全面的に採用し、空気質環境に配慮している。 | Q3 室外環境(敷地内) 敷地内に緑化を行っている。 |
| LR1 エネルギー | 設備システムの高効率化に努めている。 | LR3 敷地外環境 特に無し |
| Q2 サービス性能 | 耐用年数が高い配管の使用等により、建物の耐用性に配慮している。 | |
| LR2 資源・マテリアル | グリーン調達品目やノンフロン断熱材の使用により、資源の保護に努めている。 | |

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ホールライフカーボン(WLC)」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の温室効果ガス排出量のこと。ここでは、建築物の寿命年数で除した年間温室効果ガス排出量で表示。
 ■評価対象のWLC排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される